

地区スローガン：「ロータリーから千葉を元気に」
会長方針：「温かいクラブ・活気のあるクラブ・調和のとれたクラブ」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ

千葉西ロータリークラブ

Rotary Club of Chiba-West

WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 野口アキ子 幹事 飯高喜代志
例会場 千葉スカイウィンドウズ 東天紅 センシティタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30~
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : http://www.chibawest-rc.net/

2019-20年度 第3・第4グループ合同 インターシティ・ミーティング

■ 第3グループ 鶴沢和広アシスタントガバナー（千葉若潮RC）

千葉ロータリークラブ・新千葉ロータリークラブ・千葉西ロータリークラブ

千葉中央ロータリークラブ・千葉幕張ロータリークラブ・千葉東ロータリークラブ・千葉若潮ロータリークラブ

■ 第4グループ 時田清次アシスタントガバナー（市原中央RC）

千葉南ロータリークラブ・市原ロータリークラブ・千葉港ロータリークラブ

市原中央ロータリークラブ・千葉北ロータリークラブ・千葉緑ロータリークラブ

■ 第4グループ アシスタントガバナー挨拶 / 時田清次

皆さん こんにちは。第4グループガバナー補佐市原中央 RC の時田です。お忙しい中、たくさんのロータリアンに出席いただきましてありがとうございます。

本日は第一地域ロータリーコーディネーターの菅原様をお招きしての講演となります。講演よろしくお願いたします。

さて、2月8日9日の地区大会への参加ありがとうございました。地区大会には RI 会長代理としてロータリー財団管理委員会資金管理委員である北清治様をお迎えし貴重なお話をいただきました。2月9日懇親会の席上、北様とお話する機会がありましたので次の質問をしました。

ロータリー文庫通信を読んでいたら「2019年規定審議会制定案 19-117の採択により、国際ロータリーは「公共慈善団体」を目指すことになった。」と書かれていました。「どこへ行くロータリー」との不安があります。

北様の回答は、「今回の改定は、RI 購入品の免税が目的であり、もし余剰金が出るようであればロータリー財団に寄付するものである。規定審議会で毎回規定の見直しはあるものの、ロータリーの目的 4つのテスト、中核的価値観は変わっていない。私が言うのだから間違いはありません。」とのことでした。改定がどうのこうのではなく、ロータリーはクラブが主体です。

私たちがやらなければいけないことは、ロータリーの理念に従って、5年後のクラブの姿を描き、今、クラブが何をやらなければいけないか明確にすることです。

今日は菅原様の講演を聞きながらロータリークラブのあるべき姿を一緒に考えたいと思います。

本日のIMの目的はもう一つあります。今年度のロータリーのテーマを「ロータリーは世界をつなぐ」です。そのため、今年の活動はロータリアンのつながりを強めようと活動してきました。

4グループでは4グループの会員名簿の作成をしてつながりの強化をはかりました。今日 IM で3・4グループ合同開催することにより、新たなつながりができることと思います。

ロータリークラブの良いところは地域とのつながり、ロータリアン間のネットワークが強固な基盤です。

今日は研修とともに、親睦を深め多くのロータリアンとつながり持っていただきたいと思います。

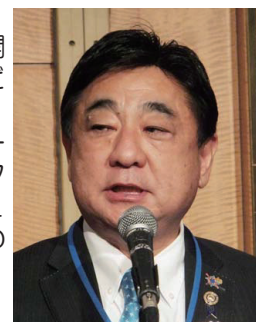
最後にはホストクラブとして千葉若潮 RC の皆様には会場設定など大変な労力をいただいたことを感謝します。簡単ですが挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



■ 第3グループ アシスタントガバナー挨拶 / 鶴沢和広

インターシティミーティングは RI の正式行事ではありませんがガバナーの裁量に委ねられ開催されます。近隣クラブが共通のテーマで語り合い、知己の輪を広げる意義は大きく、ほとんどのIMは講演やフォーラムと懇親会がセットとなっている形式がとられています。

さて本日講演を頂きます菅原様は2019年度から2022年度の日本の第一地域のロータリーコーディネーターに就任されておられますが、ロータリー・コーディネーターとは、国際ロータリーのさまざまな面やプログラムに通じ、RI シニア・リーダーとロータリー・クラブとのコミュニケーションのパイプ役を務めます。本日は菅原様に解りやすくロータリーの現状とこれからの方向性を語って頂き皆さんと一緒にロータリーに対する理解を深めましょう。



■ 物故会員追悼

18-19年度 2790地区第4グループガバナー補佐 千葉港 RC 山崎喜雄様は2019年3月15日に逝去されました。誠実な人柄で後輩ロータリアンを導いていただきました。ありがとうございました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

■ 基調講演 2019-22 年度第 1 地域ロータリーコーディネーター 菅原 裕典 氏 仙台泉RC
テーマ「戦略計画委員会と会員増強委員会の必要性」～自分自身のクラブを一言で表現できますか？～


Rotary

戦略計画委員会と会員増強委員会の必要性
～自分自身のクラブを一言で表現できますか？～

2019-22年度 第1地域
ロータリーコーディネーター
菅原裕典



1. クラブの現状を評価する

魅力的なクラブをつくるためにはまずは会員と地域社会の人びとの視点からクラブを客観的に見つめ、クラブの強みや改善点を考えることが大切。

クラブの現状評価を行う際には、クラブづくりの担い手となる
 全会員に協力してもらうことが重要です。

さまざまな
 人からの意見や
 提案を集めるこ
 ところから始めま
 しょう！！

- 直接尋ねる
- 会員満足度アンケート
 （「会員増進のための評価ツール」の一部）に含められている
- くらういだ委員会でのディスカッション
 （少人数、大人数、通常の例会以外の場所でも可）
- 会員、入会候補者、地元市民を交えた座談会





1. クラブの現状を評価する

現状評価の際に検討すべき点

1	会員の多様性
2	職業分類のバランス
3	クラブの存続性
4	会員が活動が続ける理由、退会する理由
5	クラブの革新性と柔軟性
6	地域社会におけるクラブの認知度
7	クラブで活用できるデジタルコミュニケーション
8	会員以外の人が抱くクラブのイメージ



1. クラブの現状を評価する

会員の多様性

クラブの現在の会員構成に目を向け、職業・性別が偏っていないか、地域・年齢・世代に反映しているか

女性や若い世代を含む多様な会員基盤をもつことには、以下のようなメリットがある	多様性に沿って検討すべき点
■ 地域社会のニーズに多角的に取り組める	■ 男女の比率はどうか
■ 地域社会からの信頼と支援が得やすくなる	■ 40歳以下の会員は何人いるか
■ 幅広いスキルと知識を総動員できる	■ 欠けたような職業分類は何か
	■ クラブ全体をまんべんなく代表しているか
	■ 多様な考え方が賛助されているか

若年層でのボランティアや頼り手リーダーとなる人材が増え、寿命の可能性が大きくなる



1. クラブの現状を評価する

職業分類のバランス

地域社会の職業人口よりよく反映した、職業別の会員層を築くために、
 クラブの現在の職業分類を調べるため。

- 「地元の職業を反映したクラブ」を創り、職業分類調査を実施すると地元地域に存在する職業のうち、クラブに反映されていない職業があるかどうかを確認できる。
- 多種多様な職業の会員がいれば、さまざまな分野の知識や洞察力、スキルを生かした活動ができる。
- 会員に活躍の場を与えらることで、積極性が引き出され、クラブに留まり続ける可能性が高まる。



●ワークシート

会員の専門知識や能力が広く活用するために、
 「地元で職業を反映したクラブ」(今後準備のために評価シールの一冊)に書き加えたい
 ③職能別分野調査を 実施するつもりです。



1. クラブの現状を評価する

クラブの持続可能性

クラブの会員数がずっと同じ、あるいはたとえ増えていても、実は**会員維持**の問題を抱えていることが少なくありません。

会員基盤の現状を深く探るには、過去3～5年間のデータを見るのとよいでしょう。

ロータリー・クラブ・セントラルで過去数年間のデータとレポートを見れば、入退会のパターンが見えてくるはずです。



1. クラブの現状を評価する

留まる理由、退会する理由

退会理由を理解することで、**的を絞った対策**を立てることが出来ます。

例えば、退会したい会員の 過半数が入会後 2年以内に退会している場合、その対策として、**比較的新しい会員に例会や奉仕活動に積極的に参加してもらうことが出来ます。**

クラブのリーダーがその調査を行い、例会やクラブ協議会で会員増進委員会がその結果を検討した上で、全会員で具體策を話し合います。

● フォーシート



会員増進を促すために
「会員増進アンケート」(フォーシート)の「ご意見を
お聞かせください」欄に、今後数回に亘ってクラブに参入し
てもらう。

● フォーシート

ご意見をお聞かせください

1. 貴クラブに入会したのは、何年か月前ですか。
2. 貴クラブに入会するに至った理由は何ですか。
3. 貴クラブに入会して、貴クラブの活動に満足していますか。
4. 貴クラブに入会して、貴クラブの活動に不満を感じていますか。
5. 貴クラブに入会して、貴クラブの活動に不満を感じている場合は、その理由は何ですか。
6. 貴クラブに入会して、貴クラブの活動に不満を感じている場合は、その不満を解消するために、貴クラブに何をしてほしいですか。
7. 貴クラブに入会して、貴クラブの活動に不満を感じている場合は、その不満を解消するために、貴クラブに何をしてほしいですか。
8. 貴クラブに入会して、貴クラブの活動に不満を感じている場合は、その不満を解消するために、貴クラブに何をしてほしいですか。
9. 貴クラブに入会して、貴クラブの活動に不満を感じている場合は、その不満を解消するために、貴クラブに何をしてほしいですか。
10. 貴クラブに入会して、貴クラブの活動に不満を感じている場合は、その不満を解消するために、貴クラブに何をしてほしいですか。

● フォーシートは
My Rotary(アドバンスドクラブダウンロード)で開きます。

<https://my.rotary.org/ja/download-and-analyze-your-member-retention-reasons>



1. クラブの現状を評価する

クラブの革新性と柔軟性

めまぐるしく変わるこの世界でクラブが成功するかどうかは、
変化への適応力にかかっています。

これまで実施された調査とフォーカスグループ（座談会）によると、自分の（住民族・個人）関心やニーズにクラブが対応していると考えられる会員ほど、クラブに留まり続ける確率が高くなっています。

入会したあとと思われるクラブとなるには、
入会候補者の関心に沿ったクラブづくりが、必要です。

例会の時間と場所を定まる

専任活動の幅を広げる

出席要件を緩くする

会員種類に多様性をもたせることによる柔軟性
 クラブが取り入れられるようになりました。
 柔軟な運営を可能とする変更をご検討ください。

新規会員や若い会員の会費を減額する

1. クラブの現状を評価する

地域社会における存在感
公共イメージづくりの構築は、組織の成功のカギを握る要素である。

Rotary イメージづくりの重要性

ロータリーの名前とロゴの認知度は世界的にも比較的高い一方で、ロータリーの使命や活動内容は、世界で最も知られていない。このように認識していただければ、一歩は前進が理解されていきます。

理解を得る一番の方法は、地域社会でのロータリークラブの活動をより多くの人びとに知ってもらうことです。

クラブのパブリシティや推進資料を見直し

地元のメディアで新しいイメージが定着しているか？

ロータリークラブの最新情報を知りたいのか？

ロータリークラブの最新情報を知りたいのか？

ロータリーについてもっと知る方法、あるいは活動に参加する方法を必ず伝えてください。

ロータリークラブの情報を活用し、クラブの成長につなげて、地域社会の発展と繁栄を実現しましょう。



1. クラブの現状を評価する

クラブで活用できるデジタルコミュニケーション
ソーシャルメディアは、地域におけるクラブの認知度を高め、
入会候補者や協力団体の関心を惹き、
会員に情報を伝えるのに最適な方法です。



フェイスブック
(Facebook)

クラブのフェイスブックページは無料で、世界中のクラブに利用されています。親戚や友人、知人、友人の友人とつながり、新しい人々とのつながりを探し、入会候補者を募集することができます。フェイスブックでは、他のクラブのページをフォローして、そのクラブの活動やイベントに関する情報を得ることができます。



ユーチューブ
(YouTube)

動画・オーディオ・クラブのウェブサイトのウェブページをユーチューブにアップロードして、世界中のクラブに公開することができます。また、クラブのウェブサイトの動画をユーチューブにアップロードして、他のクラブのウェブサイトにリンクすることができます。



ツイッター
(Twitter)

短時間のメッセージ（ツイート）を送信して、他のクラブのツイートをフォローして、他のクラブの活動やイベントに関する情報を得ることができます。また、クラブのツイートを他のクラブのウェブサイトにリンクすることができます。



リンクイン
(LinkedIn)

ビジネスや専門的なネットワークを構築するためのプラットフォームです。クラブのメンバーや関係者を検索して、他のクラブのメンバーや関係者とつながり、入会候補者を募集することができます。

デジタルコミュニケーションは、世間一般に働きかける力がある有益な手段です。
人びとを心動かすような投稿をシェアすれば、布衣と親類の輪が広がりますでしょう。

[illegible]



2. クラブのビジョンを描く

**ビジョンを描くとは、クラブが近い将来（3～5年後）に
「こうありたいと望む姿」を思い描くことです。**

ビジョンを描くプロセスは、全員が参加することが重要です。
 そうすることで、クラブの未来と、その自覚が生まれ、
 自分たちがクラブを作り上げていくという実効性があります。
 また、全員が目標を認識し、その達成に向けて協力することができず。



ビジョンを描くプロセスは、自由な発想で能力を高めるために、例えと遠慮なく行うべきでしょう。

検討すべき点

- ・クラブの強みや得意分野、弱みや、それをどう生かせるか。
- ・競合のクラブやライバルとどう違うのかとどう強いか。
- ・競合の入りで一番強くてほしいというクラブの強みや目標は何か。
- ・クラブの強みや得意分野に、競合が何を得意分野と定めるのか。
- ・どこでどこを得意分野にするか。
- ・クラブの強みや得意分野に強みがある、強みがあることをどう表現するか。
- ・競合の強みや得意分野を認識し、必要に応じて得意分野チームに合わせる必要がある。

ビジョンを実現するための**戦略計画**を立ます。行動計画表を作成し、各実行項目の担当者を決めたり、早速計画を実行に移します。

3. さあ！入会への 魅力を高めるために

活気を保つには新会員が必要です。
**新会員は、新しいアイデアや考え方をもちたいてい、
クラブの可能性を広げてくれる存在です。**

入会候補者とはどのような人々か

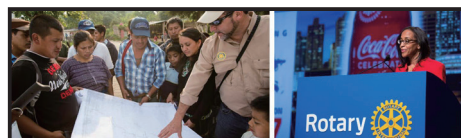
- ・ローグリーの新組織を支援し、新組織に定着してもらうために考えている人。他に「勉強」や「研究」など、期間限定の入会活動があります。
- ・以下のグループの中に入会候補がいるかどうか検討してください。
 - ・友人や同僚
 - ・クラブの専任社員とイベントでボランティア活動をしたことのある人
 - ・元役員（その時の事情で一度退任した会員が、後にもう一度復帰されていく場合があります）
 - ・プログラムに参加した青少年のホストファミリー

既に立ち上がったよりもっと多くの入会候補者を募集することができ、より多くの人々の参加を促すことができます。

入会希望者と連絡を取り合ったり、互いの価値観を知りあったり、お互いの価値観を共有したりすることで、お互いの価値観を共有することができます。

「入会希望者を見つける！」
 「入会希望者のリストを作成する！」
 ツール（の表）を見てもいいから大丈夫。

ロータリーのご紹介



ロータリーとは



ロータリーの歴史



• 中核的価値観＝奉仕、親睦、高潔性、リーダーシップ、多様性
• 倫理と職業奉仕を重視
• 持続可能な変化を生み出すプロジェクトを実施

1905年：米国シカゴでポール・ハリスがロータリーを設立
1920年：日本初のロータリークラブ（東京RC）が誕生
1925年：ロータリーが6大陸に拡大
2016年：会員数が約120万人に成長



ロータリーが生み出すインパクト



ポリオの撲滅



若いリーダーの育成



ロータリー入会で広がる可能性



変化をもたらす



リーダーを育てる



新しいスキルを身につける



国際交流を楽しむ



生涯続く友情をはぐくむ



グローバルなネットワークの一員となる

4. 戦略計画立案



戦略計画の立案とは、「こういうクラブになりたい」というビジョンを描き、その実現に向けて目標を立てるプロセスです。戦略計画を立てているロータリークラブは、立てていないクラブよりも注力であることが分かっています。また、戦略計画のあるクラブの会員は、クラブとロータリー全体に対する満足度が高いという調査結果が出ています。

クラブのビジョンに沿った長期的な優先事項と目標を定めるための資料です。ロータリークラブ向けに作られています。地区の戦略計画立案にも活用いただけます。

4. 戦略計画立案



戦略計画を立案する際の考慮点：

• クラブの元リーダー、現リーダー、次期リーダーから成る戦略計画チームを結成し、計画の立案と実行を監督する。

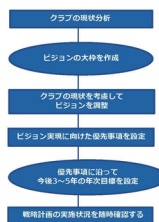
• 戦略計画立案会議では、偏りなく物事を考えることができる人が進行を担当する。

• 幅広い見解を取り入れるため、できるだけ多様な会員が立案に参加する。

• クラブの目標が地区目標とロータリー戦略計画の目標に沿ったものとなるようにする。

戦略計画立案モデル

戦略計画の立案は、まずクラブのビジョンとこの発展に向けた優先事項の設定から始まります。次に、優先事項を達成するための年次目標を定めます。



4. 戦略計画立案



1. クラブの現状はどうか

クラブの長所と短所を挙げ、次に地域社会に存在する機会と課題を挙げてください。

クラブの長所	クラブの短所
地域社会に存在する機会（例：新しい会社やビジネス、最近の人口増加など）	地域社会に存在する課題（例：経済の悪化、組合する奉仕団体など）

クラブ広報・IT・ロータリー情報雑誌委員会 【委員長】 白井貴博 【副委員長】 平良真人 三宅隆文 【委員】 *野城隆憲 *前野拓郎 *菊池民雄 *前田善弘